

【東登美ヶ丘小学校】平成30年度奈良市通学路安全プログラム対策箇所一覧（R2年6月末時点）

危険箇所番号	小学校名	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策（検討も含む）	事業主体	対策後状況	備考
1	東登美ヶ丘	市道西部第39、43号線	東登美ヶ丘5丁目	交通量がたいへん多い大通りである。200名の児童が横断しているが信号機がなく、自動車がスピードを出して来るため、横断歩道だけでは大変危険である。登美いこいの道とならやま大通りの迂回路として使用する車が多い。	信号の設置を検討	警察	済	
1	東登美ヶ丘	市道西部第39、44号線	東登美ヶ丘5丁目	交通量がたいへん多い大通りである。200名の児童が横断しているが信号機がなく、自動車がスピードを出して来るため、横断歩道だけでは大変危険である。登美いこいの道とならやま大通りの迂回路として使用する車が多い。	横断歩道の塗り直し	警察	済	
2	東登美ヶ丘	市道中部第20号線	中登美ヶ丘2丁目 北中前からライフ交差点	西向きに下っている道路。登校時子どもたちは南側歩道を東進しているが通勤・通学の自転車が広がりながら猛スピードで西進してくる。数年前、自転車と本校児童との接触事故が発生した。	路面標記の設置	市	済	
3	東登美ヶ丘	市道西部第24号線	東登美ヶ丘4丁目	7-22の一方通行である。正門前横断歩道は160名が利用している。下校時に横断歩道付近の駐車車両により、見通しが悪く危険なことが多い。	横断歩道、停止線、ダイヤモンドの塗り直し	警察	済	
3	東登美ヶ丘	市道西部第24号線	東登美ヶ丘4丁目	7-22の一方通行である。正門前横断歩道は160名が利用している。下校時に横断歩道付近の駐車車両により、見通しが悪く危険なことが多い。	樹木の剪定	市	済	
4	東登美ヶ丘	市道西部第25号線	学校周辺	登美いこいの道をはじめ学校周辺の大通りの植栽により子どもの姿が見えない。交差点近くでは特に危険である。	樹木の剪定	市	済	
5	東登美ヶ丘	市道西部第13号線	学校周辺	学校北側の大きな四差路の東側。子ども達の通学路になっているが、横断歩道がないため危険である。	自治会から横断歩道の設置要望を警察に提出	警察	済	
6	東登美ヶ丘	市道西部第13号線	学校周辺	ならやま大通りの迂回路になっていて、最近、車の通行量が多くなっている。子ども達の通学路になっているが、停止線や横断歩道がないため危険である。	ドットラインの設置	市	済	